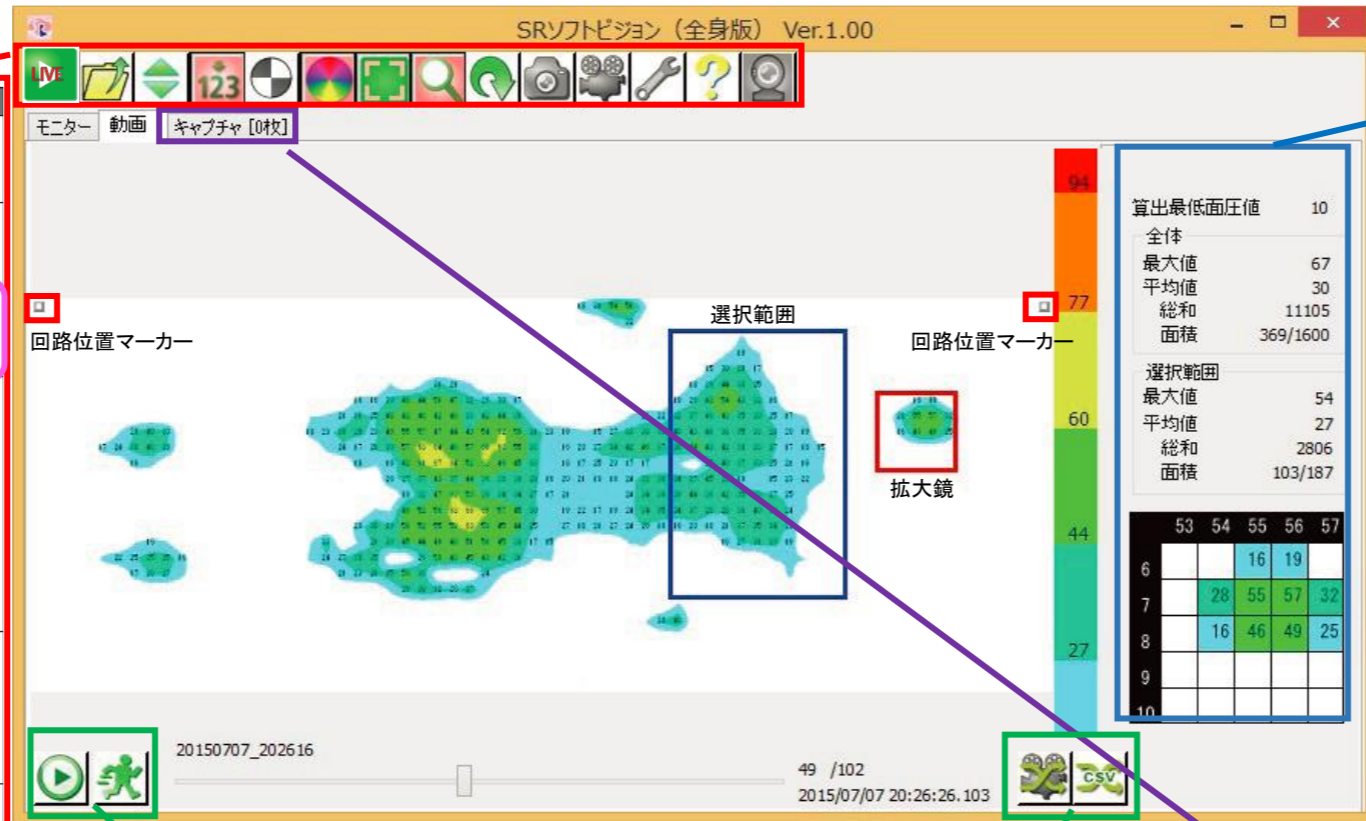


項目	内容
	リアルタイム表示を開始/停止します。
	保存した静止画データまたは録画データを開きます。
	圧力分布の色合いを変更します。自動レンジボタンをクリックした時点での最高圧力と最低圧力を、手動レンジの最高圧力色と最低圧力色に割り当てて表示します。
	圧力分布の圧力値を表示します。 ポイント <ul style="list-style-type: none"> 数値の単位は「mmHg (ミリメートルエイチジー) あるいは hPa (ヘクトパスカル)」に設定できます。 圧力測定範囲は、15mmHg(19hPa)~110mmHg(146hPa)です。 10mmHg (13hPa) 以上、15mmHg (19hPa) 未満の値は表示されません。圧力分布表示のみとなります。 10mmHg (13hPa) 未満の場合は、表示されません。 110mmHg (146hPa) を超える場合は、「XX」と表示されます。
	圧力分布から面圧中心位置を計算し、面圧中心マーカを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 110mmHg (146hPa) を超える圧力値を検知すると、赤色の中心マーカに変わります。 ステータス領域を選択している場合は、OFF → 全体面圧中心表示 → 選択面圧中心表示の順に切り替わります。(面圧中心アイコンは、OFF → の順に切り替わります)
	計測点の間にある非計測点の圧力を計算で求め、圧力分布表示を滑らかにします。
	ドラッグ操作によりステータス領域を選択し、選択した領域のステータスを選択範囲ステータス表示部へ表示します。
	圧力分布表示部の数値データを右クリックした点を基点にして、5×5の範囲で拡大鏡表示部へ表示します。
	圧力分布表示部の画像を、アイコンを押す度に180度回転させます。
	表示されている圧力分布を撮影し、キャプチャ画面へ表示します。
	圧力分布の録画の開始、録画の停止をします。
	ビューソフトウェアの設定を変更します。設定画面については44ページを参照ください
	SRソフトビジョン(全身版)の使用法を表示します。
	Webカメラを起動します。設定画面でカメラモードを有効にしていると、カメラ表示部に現在選択中のWebカメラ画像が表示されます。



表示	内容
カメラ画像表示部	Webカメラ使用時に計測保存したカメラ画像やリアルタイムで撮影しているカメラ画像が表示されます。
算出最低面圧値	設定画面で設定されている算出最低面圧値を表示します。
全体ステータス表示部	全領域における最大、平均、総和、面積が表示されます。
選択範囲ステータス表示部	選択した領域における最大、平均、総和、面積が表示されます。メニューバーのステータス領域選択アイコンがONの時、表示されます。
拡大鏡表示部	選択された領域内における圧力数値が表示されます。メニューバーの拡大鏡アイコンがONの時、表示されます。

ポイント

- 110mmHg(146hPa)を超える圧力値を検知すると、赤字で「(範囲外)」と表示されます。
- 15mmHg(19hPa)未満の圧力値は「-」が表示されます。
- 算出最低面圧設定値未満の値に関しては0とし、演算対象に含まれません。指定領域内のすべての値が算出最低面圧設定値未満の場合は「-」が表示されます。
- 10mmHg (13hPa) 以上、15mmHg (19hPa) 未満の値は10mmHg (13hPa) として計算します。
- 110mmHg(146hPa)を超える圧力値は110mmHg(146hPa)として計算します。

項目	内容
	録画した圧力分布の変化を再生/停止します。
	録画した圧力分布の変化の再生速度を変更します。ボタンを押すごとに普通→速い→遅い→普通→...となります。
	録画した圧力分布の再生位置を表示します。
	録画した圧力分布の現在の再生フレーム位置と全再生フレーム数を表示します。
	録画した日時を表示します。
	動画のファイル名を表示します。
	保存した録画データをWindows Media Playerで再生できる形式(*.avi)に変換します。
	読み込んだ動画データをCSVファイルに変換します。

キャプチャ画面

キャプチャタブをクリックすると撮影した静止画像が表示されます。キャプチャした静止画像がない場合は、画像は表示されず、メニューバーのみが表示されます。

キャプチャ枚数表示部

※レイアウトは表示枚数により異なります

★ポイント★ レンジ調整機能 (圧力が高い部分をわかりやすく表示)

初期表示(10-110mmHg)

リアルタイム表示中、「自動レンジ」を押すと、押した瞬間の最高圧力値を赤色、最低圧力を水色で表示します

自動レンジボタンを押下(10-77mmHg)

手動レンジ設定の最大値(初期設定110)は、▲▼をクリックor長押しするか、直接数値を入力することで調整可能です。

※最低値は0から入力可能ですが、10mmHgからの色表示となるため、0-9までの値は反映されません

※説明文中のページ数は、取扱説明書のページ数です
 詳細については、取扱説明書を参照ください

Webカメラ	ビューソフトウェアの機能で任意で使用できます。
規格	解像度 320 × 240 対応品 UVC (USB Video Class) 対応品

全ての機器での動作を保証するものではありません。

タブの切替

表示	内容
モニター	リアルタイム表示がこのタブに表示されます。
動画	保存した動画ファイル(*.sv3)を開くと、このタブに表示されます。
キャプチャ	撮影した静止画データや保存した静止画ファイル(*.si3)を開くと、このタブに表示されます。

ソフトウェア、取り扱い説明書はホームページからダウンロードできます

住友理工 SRソフトビジョン

使用方法(動画)やユーザーの声も掲載しています

お問い合わせ

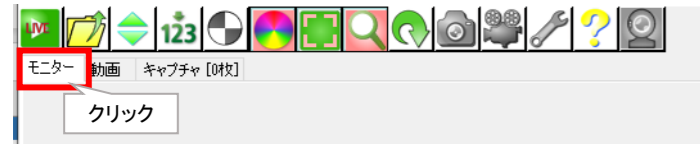
■ お客様相談室 フコク物産株式会社
 電話: 03-3765-3228
 E-mail: kikaku@fukoku-bussan.jp

■ 製造元 住友理工株式会社
 電話: 0120-93-1910
 E-mail: tri-health-contact@jp.sumitomoriko.com

圧分布をリアルタイムで表示する

①モニタータブをクリックする

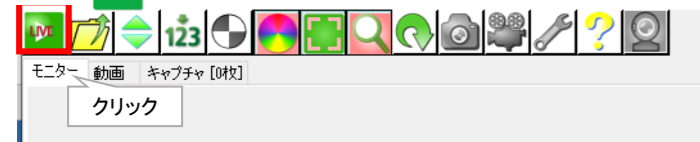
※事前に設定画面でカラーテーブル、カメラ使用有無などを設定してください



②USBケーブルをパソコンに接続する

画面左下の通信状態表示エリアのアイコンが「」になります。「」が表示される場合は、USB接続を再度確認し、接続されている場合はビューソフトウェアを一旦終了させ、USBケーブルを再接続してから再度ご確認ください。

③「」をタップする



画面左下の通信状態表示が「」になります。圧力分布表示部にリアルタイム面圧分布情報が表示されます。

もう一度「」を押すと、画面左下の通信状態表示エリアのアイコンが「」から「」になり、計測が停止されます。

キャプチャ画面表示項目

項目	内容
キャプチャ枚数表示部	キャプチャ画面内に表示されている静止画の枚数が表示されます。
表示ページ情報	キャプチャ画面が 現在のページ / 総ページ数 で表示されます。
	一度に表示するキャプチャ枚数を変更します。ボタンを押すごとに 1枚→2枚→4枚→9枚→1枚・・・となります。
表示枚数切り替え	表示枚数よりキャプチャ画面が多い場合、ページの移動をします。
ページ移動	
印刷	選択した静止画像の印刷プレビュー画面を表示し、印刷をします。
保存	選択した静止画像を画像保存、データ保存します。(31 ページ)
消去	選択した表示静止画像を消去します。
次へ	キャプチャの選択 (分布表示編集対象及び、情報表示エリアの表示対象) を切り替えることができます。アイコンが押されると、黄色い選択画像表示が移動します。
選択画像表示	選択中の画像は背景が黄色で表示されます。
コメント欄	最大50文字まで入力可能です。はじめに表示される文字は、キャプチャをおこなったデータの計測日時をもとに割り当てられます。入力されたコメント情報は、保存時の初期ファイル名になります。

※説明文中のページ数は、取扱説明書のページ数です
詳細については、取扱説明書を参照ください

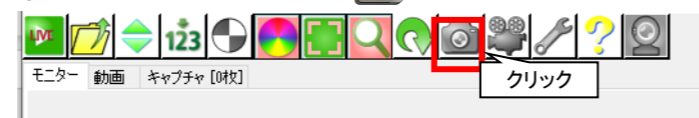
- メニューバーの操作アイコンによる表示切替機能および印刷・保存・消去機能は、背景が黄色で表示されている静止画像に対して有効になります。
- 印刷や静止画像 (*.si3 を除く)、AVI の解像度は、出力する際の「面圧分布表示エリア」の大きさに影響されます。
- 印刷時や静止画の保存時、AVI 変換時は、「面圧分布表示エリア」の表示サイズが最大になる状態 (画面の最大化またはキャプチャ表示枚数を1枚表示) にしてから、おこなってください。

静止画を表示・保存する

①リアルタイム表示を表示する

※または、事前に保存した録画ファイルを再生します

②静止させたい状態になったら「」をクリックする



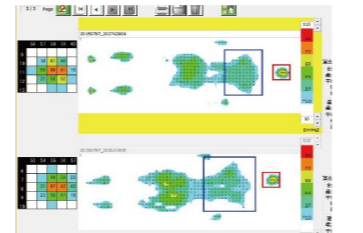
③キャプチャタブをクリックし、キャプチャ画面に切り替える



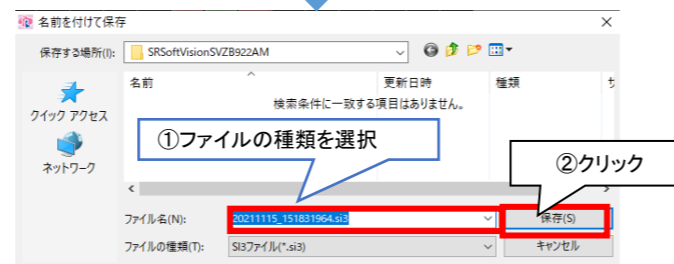
※撮影したデータを保存する前にソフトウェアを終了すると、データは消えてしまうため、必要なデータは終了前に保存してください

④保存する静止画を選択する(選択された静止画の背景が黄色になります)

※撮影順に静止画像が並ぶ為、表示枚数切替、ページ移動、次への各アイコンボタンを操作し、目的の画像を選んでください



⑤「」をクリックし、保存するファイル名を付けて[保存]をクリックする



記録ファイルが保存されます。
[保存]をクリックする前に「ファイルの種類」で、ファイル形式を選択してください。
※「.si3」ファイル形式で保存すると、後からカラーテーブルや数値表示の有無などを変更可能です。また、「.si3」ファイル形式で保存されたファイルは、別の形式に再変換出来る為、最初は「.si3」ファイル形式での保存をお勧めします

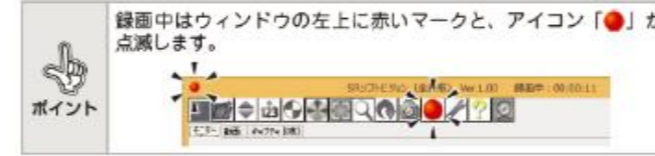
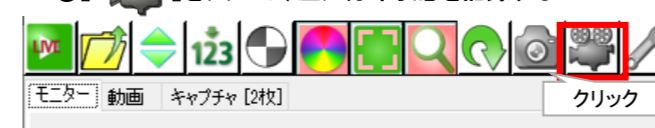
ファイル形式	内容
静止画データ (*.si3)	ビューソフトウェアオリジナルのファイル形式です。再度ファイルを開くことにより、表示方法を変更して表示したり、ファイル形式を変更して保存したりすることができます。
JPEG (*.jpg)	圧縮画像として保存します。ビューソフトウェアを使用せずに開くことができるので、他のパソコンにデータを移して使用するのに便利です。
ビットマップ (*.bmp)	非圧縮の画像として保存します。一般的な画像エディタを使用して容易に加工をおこなうことができます。
CSV (*.csv)	カンマ (,) で区切られたフォーマットのファイル形式です。ビューソフトウェアで再生、編集することはできません。詳細については、52ページ「CSVファイルフォーマット」を参照してください。
PNG (*.png)	JPEG 同様、圧縮画像として保存します。透明色を用いた画像編集が可能で、画質は JPEG よりも良いですが、ファイルサイズは大きくなります。

動画を録画・保存する

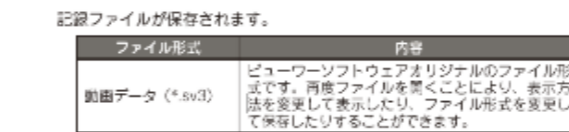
①リアルタイム表示を表示する

※または、事前に保存した録画ファイルを再生しま

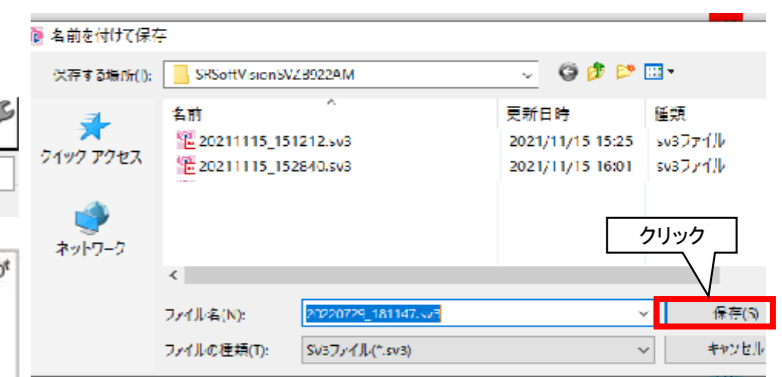
②「」をタップし、圧力分布状態を記録する



③「」をタップし、録画を停止する



④ファイル名を付けて[保存]をタップする



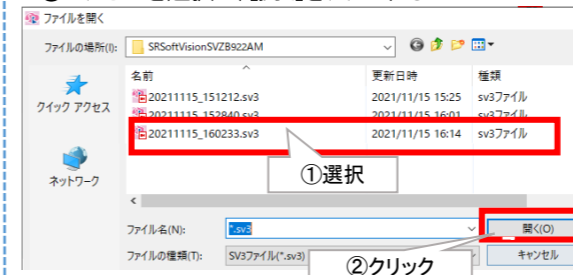
- 動画データ (*.sv3) のサイズは、ファイル読み込み時間や汎用動画ファイル (*.avi)、CSV (*.csv) へのファイル変換時間に影響します。長時間計測時は、設定 (44 ページ) の「ログ・動画計測周期」にて「600s」などの長い時間を選択し、データサイズを小さくする事をお勧めします。また、計測の際は、ハードディスクに十分な空き容量を確保した上でご利用ください。容量が少ない場合には、保存に失敗することがあります。
- 録画を停止したとき、または通信が正常におこなえないときなど、録画が継続できない場合は、 の画面が表示されます。
- 録画する際は、起動中のアプリケーションを停止させた状態でご利用ください。パソコンのスペックによっては、安定した計測を行えない可能性があります。
- 保存先に [デスクトップ] を指定した場合、パソコンの環境により、保存が完了していてもデスクトップ上にはファイルが表示されないことがあります。このような場合には、デスクトップ上で右クリックし、「最新の情報に更新」をクリックするか、またはキーボードの (F5) キーを押して、デスクトップの表示を更新すると、保存していたファイルが表示されます。

保存した動画や静止画を表示・再生させる

保存した静止画や録画をビューソフトウェアで開き、表示または再生します。

①「」をタップする

②ファイルを選択し、[開く]をタップする



ファイル形式	内容
動画データ (*.sv3)	保存した録画を再生します。
静止画データ (*.si3)	保存した静止画を表示します。

動画データを選択した場合は、動画タブ画面が表示され、静止画データを選択した場合は、キャプチャ画面が表示されます。

保存した動画 (*.sv3) を AVI (*.avi) や CSV (*.csv) に変換する

①汎用動画ファイルAVIへの時は「」を CSVファイルへ変換時は「」をクリックする



②ファイル名をつけて保存する



初期値として変換元のファイル名が指定されます。保存を実行すると、変換状況画面が表示され、完了すると指定された場所にファイルが保存されます。